

記載例

様式第1号(第10条関係)

補助金等交付申請書

令和6年 6月 15日

鹿沼市長 宛

個人事業主は屋号を記載

- ・法人→事業登記上の住所
- ・個人事業主→住民票住所

住所 鹿沼市今宮町1688-1
法人名(屋号) 株式会社カフェいちご
申請者 代表者 役職 代表取締役
氏名 鹿沼 くみこ
電話番号 0289-63-2182

代表者印

(法人その他の団体にあつては、主たる事業所の所在地、名称、代表者の氏名、個人事業主の場合は住民票登録住所及び氏名)

社判のみ×代表者の印が必要

鹿沼市空き店舗等活用新規出店支援事業補助金の交付を受けたいので、鹿沼市補助金等の交付に関する規則第8条第1項の規定により次のとおり申請します。なお、申請に当たり、同規則及び鹿沼市空き店舗等活用新規出店支援事業補助金交付要領を遵守する旨を申し添えます。また、本補助金の申請に際し、納税状況について調査することに同意します。

補助事業の実施期間	令和6年 7月 15日から 令和7年 3月 31日まで
補助事業に要する経費の額 (補助対象経費の合計)	1,705,000円
添付書類	画書(様式第2号)
例) 令和6年7月15日がオープン予定日の場合 ※オープン月より1年間の補助となるが、年度ごとでの申請が必要	
R6年度 申請	4月1日 7月15日 3月31日 【補助事業の実施期間】 令和6年7月15日から令和7年3月31日まで
R7年度 申請	4月1日 7月15日 3月31日 【補助事業の実施期間】 令和7年4月1日から令和7年6月30日まで

実施期間内にかかる
家賃費用の合計額

(注意事項)

- 1 補助金の交付には、同一年度内の3月31日までに事業を完了する必要があります。
- 2 「添付書類」の欄には、添付した書類の口に✓を記入し、同欄に記載のない資料を添付した場合は、備考に資料の名称を記入してください。

記載例を参考に、事業の目的を記載
 ・店舗の概要、コンセプト
 ・店舗開店による地域経済への貢献など

1 事業の目的

鹿沼産の農産物を中心に使用した「カフェいちご」をオープンし、鹿沼の農産物の美味しさをPRすることで、市内の方に地元の良さを再発見してもらおうとともに、市外の方に鹿沼の良さを発信する。
 また、中心市街地の空き店舗を利用することで、地域の活性化を目指すとともに、周辺の店舗と連携してイベント等を継続的に実施することで、まちなかを多くの人に歩いてもらえるような営業を目指す。

2 事業の内容及び経費の区分

(1) 事業内容

店舗オープン年月日	令和6年5月15日
業種	飲食業
店舗住所	鹿沼市文化橋町1982-18
家賃	155,000円/月

(2) 経費の区分

事業種目	総事業費 (A+B)	負担区分		経費算出の基礎
		市補助(A)	その他(B)	
空き店舗 家賃 補助金	1,395,000円	360,000円	1,035,000円	経費： 月額家賃 <u>155,000</u> 円 × 1/2 = <u>77,500</u> 円…① (補助対象月額) ①から千円未満切捨て <u>77,000</u> 円…② ②の額か上限額のうち低い額 <u>40,000</u> 円…③ ③ <u>40,000</u> 円 × <u>9</u> ヶ月 = <u>360,000</u> 円…④ (補助額) ④ <u>360,000</u> 円 (補助率) 1/2
計	1,395,000円	360,000円	1,035,000円	

実施期間内でかかる
家賃費用の合計額

経費算出の基礎で算出
した補助額④を記載

総事業費 - 市補助金の金額を記載

3 事業完了予定年月日

令和6年 3月 31日

様式第3号(第10条関係)

補助事業等収支内訳書

1 収入

区分	収入額	備考
市補助金	360,000 円	
自己資金	1,035,000 円	
	円	
	円	
合計	1,395,000 円	

(注意事項)

「備考」の欄には、その収入の支払元、内訳等を記入してください。

2 支出

区分	支出額	備考
家賃	1,395,000 円	155,000 円×9ヶ月分
	円	
	円	
	円	
合計	1,395,000 円	

(注意事項)

「備考」の欄には、内訳、算定根拠等を記入してください。